

ならぶ

Na Love



奈良大学

NARA UNIVERSITY

ならぶ号外 Vol.1

●発行: 令和5年6月

●発行: 奈良大学 〒631-8502 奈良市山陵町1500

TEL. 0742-44-1251(代)

URL <https://www.nara-u.ac.jp/>

E-mail kouhou@aogaki.nara-u.ac.jp

●編集: 奈良大学広報室

号外

春恒例

天平行列に

参加しました!



実に、羨ましい!

学生が着た衣装は、まさに万葉人が着ていたもの。万葉人は、「ひれ」(ストール)や「袖」を振ることによって、愛情を表現していました。平城宮は万葉集の舞台となった場所。そこで万葉人の衣装を着て歩けるなんて、まさに奈良ならではの学び!!みなさんも、是非。

国文学科

鈴木 喬准教授

平城宮跡は今の国会議事堂・霞ヶ関の官庁街・皇居が集中する遺跡で、1万人近い人々が働いています。大学のある平城山丘陵を背に広がるこの広大な遺跡で、是非古代人への思いをふくらませてみてください。

史学科

渡辺 晃宏教授

大極殿や朱雀門が復元された平城宮跡。このような空間の中で、古代衣装を着て儀式に参加し、当時の儀礼などを観ることができます。古代の情景を体感しながら、歴史を学ぶこと。文化財保護の新しいあり方です。

文化財学科

相原 嘉之准教授



今回の天平衣装は一人ずつ違った色の衣装で細かいところまでこだわっているのを感じました。いろいろな衣装を見ていて楽しかった!!

文化財・2年・高橋奈々美さん

女帝にかしづく文官たち

奈良時代の行事を追体験することができ、とても楽しかったです。普段学んでいる史料の読み取りだけでは感じることでできない人々の心情を少しでも感じられたように思います。

史学・4年・加藤健太郎さん



天平行列の様子



今津学長

平城遷都の詔

奈良時代の文官姿で朱雀大路を歩いたのは一生の思い出です。奈良大学だからこそできる非日常的な体験で、研究のモチベーションアップにつながりました。

史学・3年・長野晃久さん

天平祭に参加して文官になりきることで、歴史を感じる良い体験ができました。

国文・4年・小林武さん

幼いころから着物などの日本の伝統衣装に興味があったので、今回天平衣装を着せていただきとても嬉しかった♡

文化財・2年・渡邊寧々さん

誘われてノリで参加してみると、とても楽しいコスプレ大会という感じでした。女性陣の衣装が華やかでした。

国文・2年・片岡純青さん

OPEN CAMPUS

7|9(日) 30(日) 8|27(日) 9|17(日) 3|20(水・祝)

2024年

9:30~15:00



※各日程の詳細はホームページでご確認ください。

詳細はこちら